

構造材料研究センター成果報告会

1. 趣旨

2026年度は、NIMS中長期計画7年間の中間年にあたることやKproなどの大型プロジェクトが開始されていることから、直近の研究成果と進捗を報告いたします。また、産学官連携のさらなる強化を図るため、産業界との意見交流の機会といたします。

2. 日時 2026年 10月 19日（月） 13:00～19:00

3. 場所 物質・材料研究機構 千現地区 （茨城県つくば市千現1-2-1）
第1会議室：講演
講堂：ポスターセッション

4. プログラム

13:00 開会挨拶：構造材料研究センター長 大村 孝仁

13:05-13:45 **招待講演**：エネルギー変革に挑む鉄鋼材料
日本製鉄株式会社 技術開発本部 フェロー 河野 佳織 様

主要PJ報告

13:45-14:15 次世代省レアメタル耐熱超合金の設計と積層造形及び再利用技術の革新
（K Program）における取組み
副センター長 積層材料G グループリーダー 渡邊 誠

14:15-14:45 鉄鋼材料をはじめとする構造用金属材料の水素脆化克服のための基盤技術開発
鉄鋼材料G 上席グループリーダー 柴田 暁伸

14:45-15:00 BREAK

国土強靱化課題

15:00-15:20 長周期地震動に挑む新鋼材—高疲労耐久・溶接性を兼備した高性能制震ダンパー用鋼材の開発
加工熱処理プロセスG 主任研究員 吉中 奎貴

15:20-15:40 腐食科学が支える長期信頼性と国土強靱化
副センター長 片山 英樹

カーボンニュートラル課題

15:40-16:00 液化水素関連機器の研究開発を支える材料特性評価と材料データベース基盤の構築
極低温疲労G 主幹研究員 小野 嘉則

16:00-16:20 航空機エンジン用Ni基超合金の開発
高信頼性耐熱材料G グループリーダー 長田 俊郎

16:20-19:00 ポスターセッション

19:00 閉会

5. 参加登録

次のFormsリンク； <https://forms.cloud.microsoft/r/SzhaHC6gAc>

にアクセスいただき、氏名、勤務先、連絡先（電話番号、E-mail）、ポスターセッション参加の有無をご回答の上、お申し込みください。参加申込みの際にお届けいただいた個人情報は、当センターからの諸連絡等の事業のみに使用させていただきます。

締め切り： 令和8年10月5日（月曜日）

定員100名（定員に達し次第、参加申し込みを終了します）

参加費：無料